

ブレイクタイム VOL.8



お久しぶり！いつも元気な、
ナースちゃんです。みんなも
元気にがんばっていますか！

「私のブレイクタイム！」



いい波です！



俺たちも連れてって！



サーフィンの時間、それが私の休日です。
サーフィン始めて…数年。
初めてやったときのことは今でも忘れません…

というのも、顔面にサーフボードを強打し、鼻血ブー(っ ！！ っ)
周囲の方々に気を遣い、“大丈夫アピール”でへへっと笑ってしまった (^ ！！ ^)
血まみれに笑顔…ホラーです。
もう2度と来ないだろうと誰もが思ったそうです。
そこが負けず嫌いな性格で、懲りずと今日まで続けているのです。

仕事では看護師・助産師として緊張感に包まれている毎日です。
しかし、このサーフィンで日々の疲れもふっとびます。

サーフィン中の珍事件ならたくさんあります。
同期 A はサーフィン中、**犬神家の一族**になります。



怖いですね~!

同期 B においては・・・笑いの神が常にそばに・・・
サーフボードと人を紐でつなげておく**リーシュコード**というものがあります。
体育座りをして海を眺めていたその時、突然・・・同期 B は「ちょっとトイレ言ってくるね。」と
猛ダッシュ!!! しかし、そこには足から外されていない**リーシュコード**が!!!
残念・・・コントかのようなコケ方でした。

そんなこんなで常に笑いながら、でも真剣に打ち込めるブレイクタイム。
それが私のブレイクタイムです。



私の相棒です!



波を見定め中です!

ペンネーム Purple Nose

「私のお勧め！」

今回の勧めの本は小川洋子さんの「猫を抱いて象と泳ぐ」です。

伝説のチェスプレイヤー、

リトル・アリュージンの密やかな奇跡。

触れ合うことも、語り合うことさえできないのに……

小川ワールドの最高傑作

大切な人にそっと囁きかけたくなる物語です。

「博士の愛した数式」

の著者だよね！



登場するのは、廃バスに棲む巨漢のマスター、マスターの愛猫ポーン、デパートの屋上に閉じ込められた象のインデラ、海底チェス倶楽部、からくり人形、人間チェス、白い鳩を肩にとませた美少女ミイラ、老婆令嬢などかなり不思議な一人一人をチェスを通して詩を紡ぐように描かれ、何度も読みながらアリュージンと一緒になんとも言えない空間を泳ぐことができました。チェスを理解していればもっと楽しかったのでしょうか十分に8×8の世界を感じることができました。

悩むことの多い毎日、巨漢マスターの「何となく駒を動かしちゃいかん。いいか。よく考えるんだ。あきらめず、粘り強く、もう駄目だと思ったところから更に、考えて考え抜く。それが大事だ。偶然は絶対に味方してくれない。考えるのをやめるのは負ける時だ。さあ、もう一度考え直してごらん」と、言った。そして「慌てるな、坊や」と付け加えるのを忘れなかった。……このフレーズが毎日私の頭にこだましています。

読み終わるのが惜しくなる、そんなとても幸せな時間でした。あなたも8×8の世界を泳いでみませんか？

ペンネーム 文